

徹底した基礎があるから、
夢はどこまでも描ける。

世の中を幸せにするモノをこの手で生み出したい。
この夢を抱き、来春からふるさと富山で技術者として
スタートを切る新山知典さん。あらゆるものづくりの業界で
活躍できるエンジニアを輩出する福井工業大学の徹底した学びに迫る。



新山知典（あらやまともりのり）さん
工学部機械工学科4年
水橋高校卒業 三協立山株式会社内定

省エネや地球環境、健康、IT。今やさまざまな分野で求められているものづくりの視点。福井工業大学工学部機械工学科では、実社会で商品やものを設計する際に必要な機械工学の知識と技術を4年間で幅広く身に付けられる。

「ものづくりのエンジニアになりたい」。幼い頃からの夢をかなえるために同大に進学した新山さん。彼が特に関心を持つて学んだのが「四大力学」だ。四大力学とは機械力学と材料力学、熱力学、流体力学の4つを指し、機械工学の基礎となる。たとえば橋を設計するとき材料にどれだけの力がかかるかとわむかという強度計算が必要になり、これは材料力学の分野です。設計や開発の仕事でもこれらの基礎がないと、どんな応用も利かないと思われました」と新山さん。

特に好きだったのはボルトや歯車などをCADで設計する授業。「技術者という夢に近づいている実感がありません。こちらが理解するまで先生が教えてくださるのがありがたかったですね」。そして4年生になって迎えた就職活



企業情報を調べる新山さん

動。志望したのはふるさと富山の製造業界だ。「地元には優良な企業がたくさんある。開発技術者として、ふるさとに貢献したいと思いました」。戸惑うことも多かったという就職活動中に、自信となって新山さんを支えたのは、他でもない機械工学科で学んできた4年間の日々だった。「自分はものづくりの基礎をしっかりと学んできたとい

う自負があった。面接でもこのことをPRしました」。大学内の「キャリアセンター」も積極的に活用した。就職活動では履歴書の書き方や面接のマナー、コミュニケーションスキルなどを短期間で身に付けなければならず、それは学生にとって簡単なことではない。キャリアセンターではガイダンスやセミナーなどの情報提供を定期的に行うほか、学科ごとにキャリアカウンセラーを配置し、一人ひとりの目

標実現を全力でサポート。ここに同大が誇る就職率98.5%の理由がある。新山さんも履歴書の添削や模擬面接を受け、本番に備えた。

しかし、自己分析や自分と向き合う中でしんどい時期もあった。「そんな時は友達や家族と話して気持ちをすぐに切り替えました。反省点を自分でフィードバックし、次に活かしていきたい」。その成果が実り、念願の三協立山株式会社の内定を獲得。

「同社はアルミサッシを中心にするモノを造っている会社。自然風を取り入れたサッシなどのアイデア商品を生活者目線で生み出しているところが魅力でした」。就職活動ではこれまでの人生を見つめ直すことができたという新山さん。「僕自身、たくさんの人に支えられていることに気付く機会となりました。夢は、自然災害に強い製品や環境にやさしい製品など社会の役に立つモノを生み出すこと。まずはどんな仕事でも挑戦して技術と経験を身に付けたい。そして、いつか周りから頼られる技術者になりたいですね。その瞳は自信と希望にあふれていた。

富山県出身のOBに聞きました

地元の公共交通を担う企業で、
これまで学んだことを活かしたい。



あいの風とやま鉄道株式会社勤務 山崎 智嗣さん 2016年 工学部卒

富山工業高校機械科でロボット作りの面白さに目覚め、大学でさらに学びたいと福井工業大学工学部機械工学科に入学しました。機械工学は、人々が安心して生活できるテクノロジーを担う学問分野で、ロボットももちろん対象です。卒業研究では、足の不自由な人の歩行を補助する介護ロボットをテーマにしました。従来の歩行器は車輪付きでフレームにつかまって歩行を補助するタイプが主流ですが、段差が弱点でした。そこで人の足の動きを研究し、この弱点を克服できる試作機を作りました。

あいの風とやま鉄道への就職は、地元で多くの人々が利用する公共交通を担う企業で、これまで学んできたことを活かして働きたいと考えたからです。現在は、車両整備を担当しています。安全な運行のため、定期的なメンテナンスや故障した部品の取り換えなどを行っています。重量が大きく、過酷な状況でも安定した品質を保つため、部品の締め付けは大きな力が



車両をハンマーでチェックする山崎さん

が必要で、工具の操作も用心しないとケガをする場合もあり、細心の注意が必要です。入社して半年、職場で多くのことを教わりながら、どんな整備にも対応できる技術を身に付けたいと勤務しています。沿線で自分が整備した車両がお客さんを乗せて運行している光景に出会うと思わずうれしくなります。

Q 国公立大学より経済的に学べる大学はありますか？

A 福井工業大学には
独自の奨学金が
あります。



一般選抜奨学金制度（学費減免制度・返還不要）※一般入試前期、センター試験利用入試前期の成績上位者より選考。

第1種 入学金+授業料 全額を免除！

★工学部・環境情報学部
年間の支払い総額 **35**万円
4年間の学費 5,370,000円が⇒1,400,000円

★スポーツ健康科学部
年間の支払い総額 **37**万円
4年間の学費 5,250,000円が⇒1,480,000円

第2種 入学金+学納金 半額を減免！

★工学部・環境情報学部
年間の支払い総額 **64**万円
4年間の学費 5,370,000円が⇒2,560,000円

★スポーツ健康科学部
年間の支払い総額 約**63**万円
4年間の学費 5,250,000円が⇒2,500,000円

※但し、毎年度末に学業成績による継続審査を行います。